

## 第2回 音がいい！FM ラジオ

### (訂正・修正リスト)

本資料は「[トランジスタ技術](#)」CQ出版社の2015年3月号の付録「[トラ技ジュニア](#)」2015年5・6月号に掲載された記事の訂正・修正リストです。

#### 式(2)

$$v_R = A_C \cos \left\{ 2\pi f_C t + \frac{m_{FM}}{2\pi f_S} \sin(2\pi f_S t) \right\} \dots (2)$$

ただし、 $A_C$ ：搬送波の振幅 [V]

トル

#### 式(4)

v

小文字

$$\begin{aligned} \times_R = & \\ & A_C \cos(2\pi f_C t) \\ & + \frac{m_{AM} A_C}{2} [\cos\{2\pi(f_C + f_S)t\} \\ & + \cos\{2\pi(f_C - f_S)t\}] \dots (4) \end{aligned}$$

#### P.29

図1は、 $I/Q$ 直交ミキサ方式のブロック図と各部の波形例です。局発信号として $90^\circ$ 位相の異なる $\sin$ 波 $v_{lo}(\sin)$ と $\cos$ 波 $v_{lo}(\cos)$ を発生させ、ミキサで $I$ 信号 $\times_{mixI}$ と $Q$ 信号を $\times_{mixQ}$ 生成します。局発信号の周波数 $f_{lo}$ は搬送波の周波数 $f_C$ と同じです。

v

小文字

図7

